

## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月14日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東  
 コード番号 2985 URL <https://www.1st-stage.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本田 誠二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 谷口 恵亮 TEL 06 (6347) 1106  
 四半期発行情報提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,673	18.1	233	—	175	—	170	—
2022年3月期第2四半期	3,957	△43.3	△19	—	△148	—	△88	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	133.11	126.47
2022年3月期第2四半期	△68.90	—

(注) 2022年3月期第2四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	9,050	2,899	32.0
2022年3月期	8,836	2,886	32.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 2,899百万円 2022年3月期 2,886百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,367	△34.2	248	△37.2	193	△5.5	270	4.2	210.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	2,484,000株	2022年3月期	2,484,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,200,000株	2022年3月期	1,200,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	1,284,000株	2022年3月期2Q	1,284,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、コロナ禍における経済活動の規制緩和もあり社会活動の正常化の兆しが見られました。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や急激な円安の進行などによるエネルギー価格や原材料価格の高騰等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する投資用不動産販売市場においては、建築費用や用地費用の上昇により、依然として不動産価格は高止まりの状況が続いておりますが、日本銀行によるマイナス金利政策の継続により住宅ローン金利は引き続き低水準で推移しており投資用不動産への購入意欲は堅調に推移しております。

このような背景のなか、当社は新たな仕入ルートの開拓やWEBによる商談やセミナー開催による新規販路の開拓に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は、4,673百万円(前年同四半期比18.1%増)、営業利益は233百万円(前年同四半期は営業損失19百万円)、経常利益は175百万円(前年同四半期は経常損失148百万円)、四半期純利益は170百万円(前年同四半期は四半期純損失88百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産合計は、8,745百万円となり、前事業年度末に比べ295百万円増加いたしました。これは主として、仕掛販売用不動産が739百万円増加、現金及び預金が157百万円、前渡金が339百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における固定資産合計は、305百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円減少いたしました。これは主として、繰延税金資産が24百万円、保険積立金が19百万円増加、有形固定資産が133百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債合計は、2,102百万円となり、前事業年度末に比べ1,115百万円減少いたしました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が793百万円、未払消費税等が337百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における固定負債合計は、4,048百万円となり、前事業年度末に比べ1,316百万円増加いたしました。これは主として長期借入金が1,471百万円増加、リース債務が161百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、2,899百万円となり、前事業年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が12百万円増加したことによるものであります。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比較して157百万円減少し、3,154百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、697百万円の支出(前年同四半期は1,390百万円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益283百万円を計上、棚卸資産の増加額715百万円、未払消費税等の減少額337百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、235百万円の収入(前年同四半期は241百万円の収入)となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入251百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、304百万円の収入(前年同四半期は1,832百万円の支出)となりました。これは主に長期借入れによる収入2,466百万円、長期借入金の返済による支出1,788百万円、リース債務の返済による支出189百万円、配当金の支払額157百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,382,808	3,224,832
売掛金	5,707	89
販売用不動産	4,244,444	4,219,244
仕掛販売用不動産	115,866	855,441
前渡金	427,600	87,640
前払費用	62,564	47,971
その他	210,634	309,988
貸倒引当金	△146	△187
流動資産合計	8,449,479	8,745,021
固定資産		
有形固定資産	170,772	36,812
無形固定資産	5,275	5,583
投資その他の資産		
投資有価証券	322	444
敷金	49,543	49,543
長期前払費用	15,034	17,397
保険積立金	120,994	140,949
出資金	10,210	12,660
繰延税金資産	10,535	34,588
その他	7,564	10,064
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	211,305	262,748
固定資産合計	387,353	305,144
資産合計	8,836,832	9,050,166
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	128,000	133,336
1年内返済予定の長期借入金	2,258,630	1,464,900
リース債務	17,721	1,462
未払法人税等	108,160	136,950
未払消費税等	337,197	—
賞与引当金	—	46,683
家賃保証引当金	8,881	8,648
その他	359,735	310,383
流動負債合計	3,218,325	2,102,364
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	2,341,865	3,813,009
リース債務	163,186	1,483
役員退職慰労引当金	106,758	113,600
固定負債合計	2,731,810	4,048,093
負債合計	5,950,135	6,150,457
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	938,375	938,375
利益剰余金	2,685,201	2,698,177
自己株式	△816,934	△816,934
株主資本合計	2,886,642	2,899,618
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54	90
評価・換算差額等合計	54	90
純資産合計	2,886,696	2,899,708
負債純資産合計	8,836,832	9,050,166

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,957,963	4,673,223
売上原価	2,923,748	3,683,387
売上総利益	1,034,214	989,835
販売費及び一般管理費	1,054,161	756,715
営業利益又は営業損失(△)	△19,946	233,119
営業外収益		
受取利息及び配当金	127	146
為替差益	293	7,966
補助金収入	—	2,407
違約金収入	12,200	—
その他	22	537
営業外収益合計	12,644	11,058
営業外費用		
支払利息	68,320	33,765
融資手数料	5,800	31,341
貸倒損失	66,000	—
その他	1,385	3,430
営業外費用合計	141,505	68,536
経常利益又は経常損失(△)	△148,807	175,641
特別利益		
保険解約返戻金	156,572	17,610
固定資産売却益	—	101,797
特別利益合計	156,572	119,407
特別損失		
役員退職慰労金	54,120	—
リース解約損	—	11,261
特別損失合計	54,120	11,261
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△46,355	283,788
法人税、住民税及び事業税	80,284	136,950
法人税等調整額	△38,165	△24,070
法人税等合計	42,118	112,879
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△88,473	170,908

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△46,355	283,788
減価償却費	25,247	12,285
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	101,679	6,841
賞与引当金の増減額 (△は減少)	58,690	46,683
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	40
家賃保証引当金の増減額 (△は減少)	5,271	△233
固定資産売却益	—	△101,797
リース解約損	—	11,261
受取利息及び受取配当金	△127	△146
保険解約返戻金	△156,572	△17,610
補助金収入	—	△2,407
支払利息	68,320	33,765
融資手数料	5,800	31,341
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,867	5,617
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,805,547	△715,541
前渡金の増減額 (△は増加)	△148,600	339,960
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△24,731
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△116,688	△337,197
その他	△31,055	△130,325
小計	1,542,293	△558,407
利息及び配当金の受取額	136	146
補助金の受取額	—	2,407
利息の支払額	△65,665	△33,973
法人税等の支払額	△86,136	△108,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,390,627	△697,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100	—
定期預金の払戻による収入	9,600	—
有形固定資産の取得による支出	△938	△27,424
有形固定資産の売却による収入	—	251,963
無形固定資産の取得による支出	△3,300	△1,375
出資金の払込による支出	—	△2,450
差入保証金の差入による支出	△4,200	△2,500
差入保証金の回収による収入	4,200	—
保険積立金の解約による収入	235,906	17,610
その他	△62	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー	241,104	235,756
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△61,000	5,336
長期借入れによる収入	610,000	2,466,100
長期借入金の返済による支出	△2,197,060	△1,788,686
リース債務の返済による支出	△20,908	△189,222
配当金の支払額	△157,932	△157,932
融資手数料の支払いによる支出	△5,800	△31,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,832,701	304,254
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△200,968	△157,976
現金及び現金同等物の期首残高	2,976,039	3,312,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,775,070	3,154,827



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2021年3月31日	2021年6月26日

II 当第2四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2022年6月30日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2022年3月31日	2022年6月30日

(セグメント情報)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性に乏しいため、記載を省略しております。